

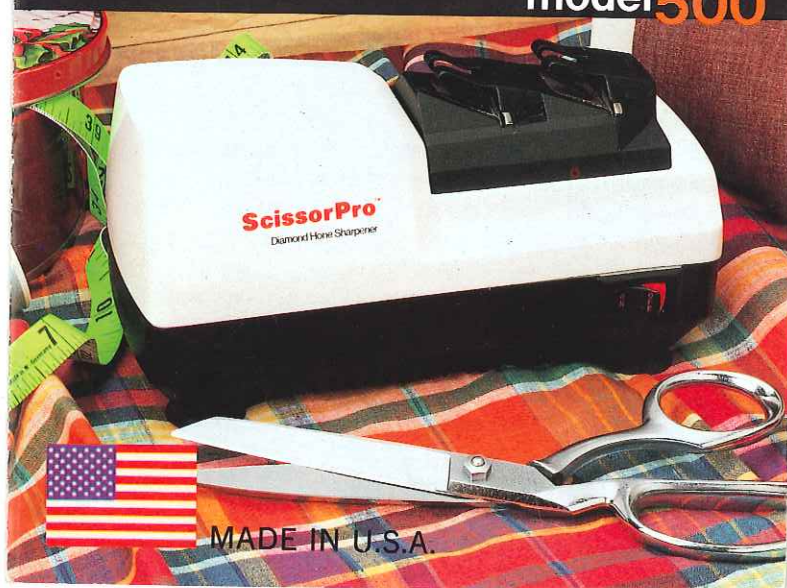
シザープロ®

ダイヤモンド研磨 ハサミとぎ器

取扱説明書

ScissorPro®

Diamond Hone Sharpener
model 500



この度は、「シザープロ®モデル500」ダイヤモンド研磨ハサミとぎ器をお買い上げいただきありがとうございます。「シザープロ®」は、誰もが簡単かつ容易にハサミを、プロ並の水準に研ぐことができるよう設計された、世界で最も優れたハサミとぎ器です。「シザープロ®」は、あなたの台所、家庭、裁縫、美術工芸用のハサミを信じられない程鋭い刃にしますが、素晴らしい研ぎ上がりを得るためにハサミを研ぐ前に、必ず取扱説明書をお読み下さい。

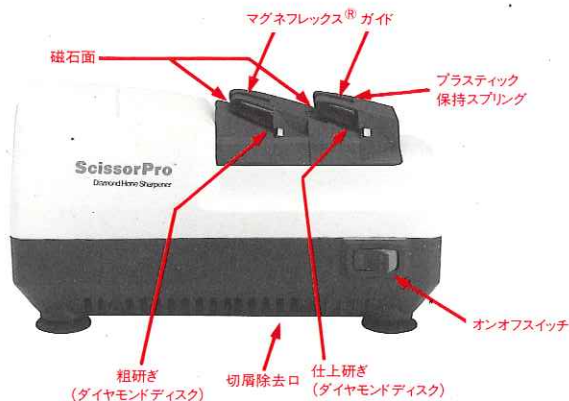
■安全にご使用いただくために

1. 取扱説明書をよくお読み下さい。
2. 「シザープロ®」を水やその他の液体につけないで下さい。
3. 子供が使用する時や子供のそばで使用する時には特に気をつけて下さい。
4. 使用しない時、清掃や部品を交換する時には、必ずプラグをコンセントから抜いて下さい。
5. 駆動部分には触れないで下さい。
6. 壊れたコードやプラグ、機械の調子がおかしい時、又落としたり壊れている時には絶対に使用しないで下さい。修理調整は、お買い上げ頂いた小売店へ本製品をお持ち下さい。
7. 「シザープロ®」の指定以外のメーカーの付属品等をお使いになりますと、火事、電気ショックなどによりケガのもとになります。
8. 屋外では使用しないで下さい。
9. コードをテーブルや台の端に引っ掛けたり、熱い表面に触れないようにして下さい。
10. 水平で安定しているテーブルや台の上でご使用下さい。
11. シザープロで研いだハサミは予想以上に鋭くなっています。ケガを避けるために十分注意してお使い下さい。指、手、身体に向けて切ったりしないで下さい。刃に沿って手を滑らせたりしないで下さい。安全に注意してしまってください。
12. 「シザープロ®モデル500」は、台所、家庭、裁縫及び美術工芸用のハサミを研げるように設計されています。
13. ジグザグハサミ、ギザギザのある刃又はナイフを研がないで下さい。又、溝にあてはまらないハサミの刃も研がないで下さい。
14. 「シザープロ®」でハサミを研ぐ時には、ハサミの刃をきれいに洗ってから研いで下さい。
15. 「シザープロ®」に砥石用の油や水、その他の潤滑油を使わないで下さい。
16. 「シザープロ®」は家庭用です。
17. この説明書は必ず保存して下さい。

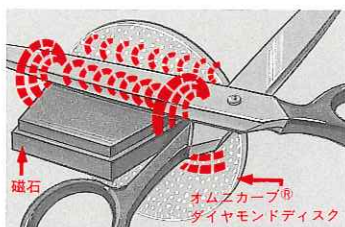
■各部の名称とはたらき

「シザープロ®」を使う前に、特徴をよく理解して下さい。

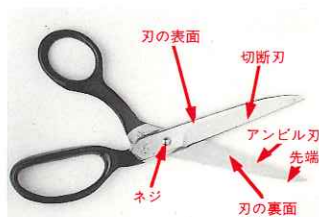
第1図：「シザープロ®」モデル500



シザープロ®は、特別な「オムニカーブ®」というダイヤモンドディスクに対し、正確な角度でハサミの刃を保持するように特別なガイドがつけられています。そのガイド（第1図と第2図をご覧ください）は、固有の保持スプリングを持ち、磁石との組合せて固有のマグネフレックス®ガイドと呼ばれるシステムで、刃の角度をコントロールします。



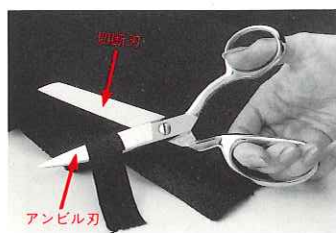
第2図：磁石は刃の角度をコントロールしながら、ダイヤモンドディスクとハサミの刃を接触させています。



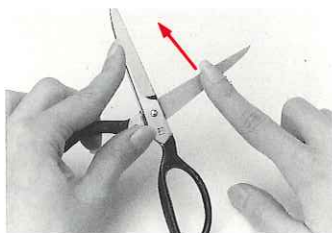
第3図：通常のハサミ

■ハサミを研ぐ前に

1. ハサミはどれも同じ様に見えますが、刃の形状や目的などで大きな差があります。シザープロ®は、ほとんどの型のハサミを研ぐことができますが、調髪用、ピンキング、爪切り、ギザギザやブリキ用ハサミなど、一部研げないハサミがあります。
それ以外でしたら、後に記述するナイフエッジを含むほとんどのハサミを研ぐことができます。
2. ハサミの2枚の刃は、どちらが切断刃でどちらがアンビル刃かわかりにくい場合がありますが、第3図と第4図のように、持ち手や先端の形状の違いで見分けることも可能です。そのようなハサミは、第4図のように、布などの下にアンビル刃があり、切断刃がその布などを切断します。
3. ナイフエッジ型のハサミとは、切断刃が非常に鋭い刃で、ナイフのような形状をしているハサミです。このハサミは、ナイフエッジ用の付属品を使用しなければ研ぐことができません。
その際には、ナイフエッジの切断刃のみを研ぎます。
4. 研ぎ上りを知るためには、ハサミの刃のまくれを感じとる必要があります。まくれを感じるために、第5図に示した通りに刃の裏を横切るように(決して沿ってではなく)指を走らせます。粗くギザギザに感じるのがまくれです。これは研いでいる時に作られる金属のうすい出っ張りで、目に見えないほど小さなものです。



第4図：切断刃とアンビル刃の通常位置



第5図：刃の裏全体に沿ってまくれがあるか、注意深く調べて下さい。刃を触わる時の指の動きの方向の矢印に注意して下さい。

5. シザープロ®は分解せずに右利き用でも左利き用でも、どちらのハサミでも研ぐことができます。右利きのハサミを研ぐには、シザープロ®のスイッチ側と向き合うように機器を置いて下さい(第6図参照)。左利き用ハサミを研ぐには、スイッチ面の裏側と向き合うように置いて下さい。(第7図参照) これからの説明は、右利き用ハサミに当てはまるように書かれています。
6. ハサミを研ぐ前に「シザープロ®」の基本的使用法に慣れて頂くために、次の練習をして下さい。———**般手順**———
 - ①研ぐ刃を選び、第6図のようにハサミをもち、仕上げ研ぎ用の溝の保持スプリングの下に刃を入れて下さい。
正しく刃がはいってれば、研ぐ刃が上になり、研がない刃は、その下にくるはずです。
 - ②刃が研ぎ石にさわっていると感じたら、ネジの部分をできるだけ研ぎ石に近づけるようにセットして下さい。
 - ③刃をスムーズに自分の方に引っ張って下さい。研ぐ角度を磁石と保持スプリングがコントロールしているのを感じとって下さい。
その時、ハサミの刃が研ぎ石にさわるように軽い圧力が必要です。
 - ④研がない方の刃がぶらぶらしないように、人差指と親指を利用して第6図のようにおさえます。
7. 一般には、ほとんどのハサミは、仕上げ研ぎのみを使用して研ぎます。シザープロ®の効率的なダイヤモンドディスクは、早く、優れた鋭い刃を作り出します。粗研ぎには、いくらか大きめのダイヤモンドを使用し、角度もやや鈍くなっています。



第6図：右利き用ハサミのセット



第7図：左利き用ハサミのセット

■研ぎ方の手順

●標準的なハサミについて

コンセントを差し込み、スイッチをオンにして下さい。

第一段階は、仕上げ研ぎを使用します。

常に仕上げ研ぎの方から始めて下さい。前ページの6.の一般手順を行って下さい(第8図参照)。ひとつの刃を選び、溝を通して、3度引っ張って下さい。この時の引っ張るスピードは15センチぐらいのハサミなら1~2秒で1回のストロークが適当です。もっと長い、例えば25センチぐらいのハサミなら3~4秒です。

①刃の裏全体に沿って一様なまくれが感じられる(3ページの4.を参照)場合には、最後に、まくれを小さくするために、刃を1回だけ速く引っ張ります(1秒より早いストローク)。そして、次の清掃段階へ進んで下さい。

②まくれが感じられない場合には、下記の第二段階に進んで下さい。**第二段階**は、粗研ぎを使用します。一般手順の後、4~5回粗研ぎに刃を通して引っ張り(第9図参照)、まくれを点検して下さい。10~15回のストロークが必要な場合もあります。まくれができたら、最後に早く引っ張り(1秒弱)、次に仕上げ研ぎの第一段階を繰り返して下さい。



第8図：仕上げ研ぎを使用して開始



第9図：粗研ぎを使用

●清掃

すべての刃を研いだ後、柔らかい布またはタオルで刃を拭いて下さい。

注意：刃は非常に鋭くなっています。次にゆっくりとハサミを閉じて下さい。ハサミの刃にあるまくれがとれてゆきます。残っているまくれの断片をもう一度布で拭いて下さい。

●ナイフ・エッジ・ハサミについて

厚い生地や滑りやすい織物を切るために特に設計されたナイフエッジ・ハサミは、ナイフのように鋭い切断刃を持っています。

通常は、切断刃のみが、このナイフエッジを持っており、アンビル刃は研ぐ必要がありません。

ナイフエッジの刃は、これからの特別な手順を使って研ぎますが、アンビル刃を研ぎたい場合は、前述の標準なハサミの研ぎ手順を使用して下さい。

これらの刃は、決して混同しないように気をつけて下さい。

下記の通りに進めて下さい。

仕上げ研ぎ用の磁石面に、ナイフエッジ・ハサミ用付属品をはめて下さい(磁石面の2つの穴に、この付属品の裏にあるピンをはめ込みます)。スイッチをオンにして下さい。一般手順を使用して、2回溝の間から刃を引っ張って下さい。

①まくれが刃の裏全体に沿って感じられる場合には、研ぎが完了です。上述の通り、ハサミを清掃して下さい。

②まくれが感じられない場合には、2〜3回、さらに引っ張ってみて下さい。まくれが依然として感じられない場合には、これはナイフエッジの刃ではありません。ナイフエッジ・ハサミ用付属品を取り外し、標準ハサミと同様にこの刃を研いで下さい。

③この付属品をつけたままで、シザープロ®を保管しないで下さい。

使用した後は、常に取り外し、大事に保管して下さい。

■研ぎ方の手引き

「シザープロ®」ダイヤモンド研磨ハサミとぎ器は、ハサミの刃を早く、簡単に、しかも信じられないほど鋭く研ぎ上げることができます。もし、鋭く研ぎ上がらない場合は、下記をよくお読みの上、やり直して下さい。

1. ハサミの握り方を緩めて下さい。

ハサミのポジションと研ぎ角度は、磁石に任せます。磁石は、同時に動作中のダイヤモンドディスクに、ハサミの刃を正確な研ぎ圧で自動的に押し付けます。磁石に任せず、引っ張ったりしないで下さい。

2. 研いでいない方の刃が、研いでいる方の刃を邪魔しないようにして下さい。

3. 均等な力で引っ張って下さい。

動きを止めないで下さい。そして、引っ張る力は、常に均等であるように注意して下さい。又、研いだ後には、必ず早いスピードで1回引っ張って下さい。まくれを最小にするためです。

4. 刃を水平に保持して下さい。

各ストロークでは、刃のカーブに沿ってネジに近い部分から刃の先端に向かって、うまく刃がダイヤモンドディスクに触れるように引っ張って下さい。

5. まくれの感じを覚えて下さい。

これは、研ぎが完了したことの最良のしるしです。ネジに近い部分から、刃の先端まで確実に感じられるように研いで下さい。

6. ギザギザ刃を研がないで下さい。

しかし、1方の刃のみがギザギザ刃の場合は、他方は、標準的なハサミの手順で研ぐことができます。注意深く、ギザギザを調べて下さい。

ギザギザが小さくて、わかりにくい場合がありますのでご注意下さい。

7. ハサミの調節

ほとんどのハサミには、調節ネジがついています。ハサミの性能と寿命は、ハサミを閉じる時に、円滑にエッジが接触するかどうか、ネジの調節によって左右されます。

適切な調節は、刃長の50%までハサミを開くことによって決定されます。

ネジは締め過ぎないようにすることが大切です。

(この調節がうまくできない時は、ハサミの専門店等に依頼して下さい。)

●普通の手入

駆動部分、モーター、ベアリングの表面、研磨面に潤滑液等は必要はありません。
濡れた布で拭くだけで十分です。洗剤や研磨材は使用しないで下さい。

荒研ぎ部分には金属の切屑がたまることがあります。本体の下側に凹みプラスチックプラグがありますから、それを外して切屑を取り除いて下さい。普通の使い方では1年半に1回取り除けば十分です。使い方が激しければ、度々取り除いて下さい。終わったら、プラグを元通りネジ込んで下さい。

デロンギ・ジャパン サービスセンター▶(受付時間 土、日、祝日を除く 毎日9:30~18:00)

コールセンター

修理について Tel.0120-804-280

Tel.0120-692-885

／Fax.045-450-3291

お問い合わせ Tel.0120-064-300

Tel.0120-692-880

●横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内4号ビル

●大阪：〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25

ホームページでのお問い合わせ(URL) — <http://www.delonghi.co.jp>

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店及び当社が無料修理致します。
- ・保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店又は当社にご依頼下さい。
2. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、当社へご相談下さい。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買上げ後の落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 本書の提示がない場合
 - (ホ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は当社にお問合わせ下さい。

※補修用性能部品の保有期間は通産省指導になります。

シザープロ®

ダイヤモンド研磨 ハサミとぎ器

保証書

シザープロ®、ダイヤモンド研磨、ハサミとぎ器は家庭における通常の使用にあたり、素材上あるいは、製造上のどのような欠陥においても裏面の無料修理規定に基づき購入日より1年間は、無料修理又はお取替えいたします。

品番	model500		
保証期間	本体	お買上げ日より 1カ年	
お買上げ日	平成	年	月 日
お客様様	ご住所 _____		
	お名前 _____ 様		
	電話 () _____		
販売店	住所・店名 _____		
	電話 () _____		

DeLonghi

デロンギ・ジャパン株式会社

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel.03-5256-6321(代)

シザープロ®

ダイヤモンド研磨 ハサミとぎ器

DeLonghi

デロンギ・ジャパン株式会社

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel.03-5256-6321(代)